



◆ 取組概要

市民一人ひとりに自分たちのまちの景観を知ってもらい、誇りと愛着のあるまちづくりに繋げていくために「豊橋の景観マップ」を作成しました。景観マップは、多様な自然に包まれたまちの姿と様々な景観資源をやさしく繊細なタッチで描いた鳥瞰絵図で、豊橋市景観計画に掲載するとともに、様々な意識啓発の取り組みで活用しています。絵は、豊橋市出身の水彩画家「かんだ あさ」さんに描いてもらいました。

● 「豊橋の景観」の冊子の作成

本市の景観を景観マップと写真で紹介する冊子を作成。写真家の協力や情緒的な文、レイアウトの工夫、景観資源一覧の掲載で、美しく伝わる仕上がりにしています。



上：豊橋市景観計画 下：「豊橋の景観」の冊子

● 小学校社会科副読本への景観マップの掲載

未来を担う子供たちが自分たちのまちを授業を通して学べるよう、小学校社会科副読本（3・4年生）に景観マップを掲載。巻頭見開きへの掲載で注目度をアップ。宝さがしのように見られる絵が、自ら調べる意欲を高めています。



● 景観マップタペストリーを全小学校等に掲示

景観マップのタペストリーを作成し、子供たちや市民等が日常的に目にする多くの場所に掲示。学校では、広げて授業での活用も可能です。



左：小学校での掲示 右：市役所展望フロアへの掲示

● 小学校への訪問授業の実施

景観マップを活用した小学校への訪問授業を継続的に実施。マップを活用しながら子供たちの興味を高め、写真や民話も交えて身近な景観資源を楽しく紹介しています。



● 大学での体験学習の実施

市内で幼児教育に携わる人材を多教育成する豊橋創造大学と連携し、体験学習を実施。景観マップを活用し、園児が遊びを通して郷土に親しみをもち、感性を磨く手法を、ワークショップ形式で実践的に学んでいます。



● 「豊橋の景観 さがし絵ボード」の作成

景観マップをさがし絵化したボードを作成し、小学校や保育園等に配布。小学校3年生全員にはポケット版を配布し、家族や友達とも楽しめるようにしています。リズムカルな言葉とともに探検気分でもんな景観を探せます。表紙に豊橋の景観を凝縮した絵を掲載し、紙の厚みや大きさにも配慮しています。

